



新ゴリラ日記



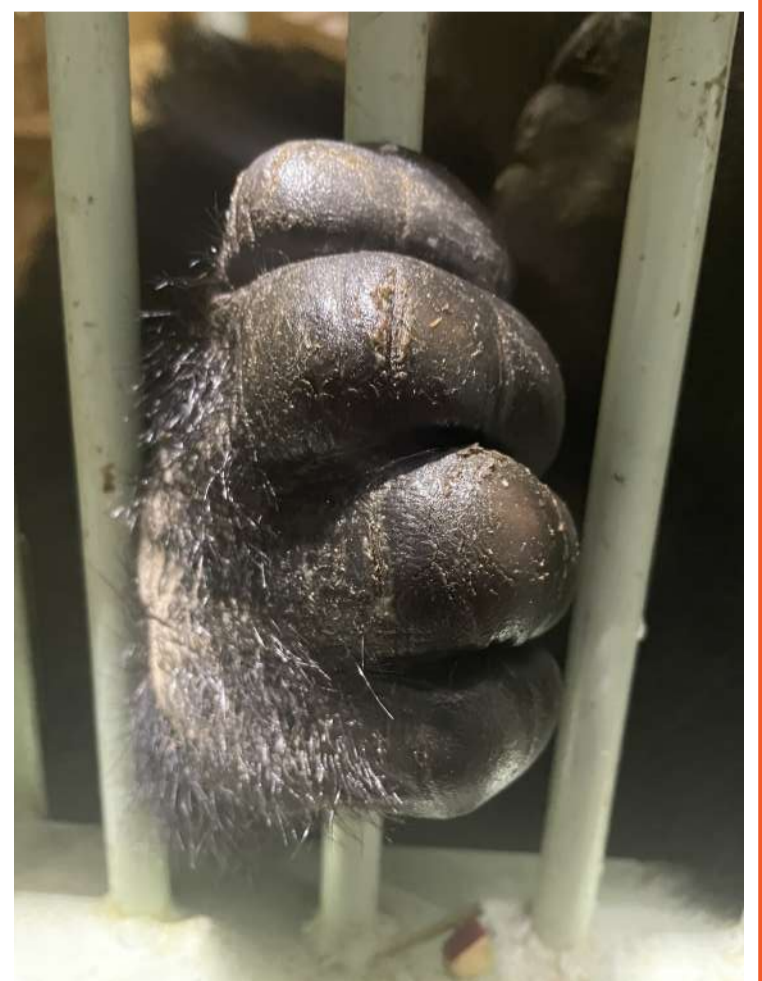
vol.79

2023年11月

✿ 今年の乾燥対策 ✿

ようやく少しずつ寒くなってきました。冬はゴリラたちも乾燥対策が必要です。まだゴリラたちの室内の湿度は低くはないのですが、すでにゲンタロウは手の関節部分の皮膚には乾燥が見られ始めています。去年は100%のシアバターを塗っていたのですが、寒くなってくると担当者の手が冷たく、塗るときに冷えて固まったシアバターがなかなか溶けないこともよくあったので、今年はシアバターに少しオイルを混ぜて柔らかくしてみました。今年はこれをゴリラたちの乾燥しやすい手足に塗って対策を始めています。また足は指先だけでなく、ひび割れしやすいかかとの方もシアバターを塗れるように、オスたちはトレーニングを始めています。(残念ながらゲンキだけは以前からキモキモ足を柵に寄せることができません…)

また、数年前からゲンキは冬場に乾燥で痒くなるのか、お腹をボリボリよく掻いてしまいます。おかげで寒い冬にお腹の毛が薄くなる…という状況だったので、獣医師に相談して、ベビーオイルをスプレーしてみることにしました。幸いゲンキはスプレーをそんなに嫌がらないので、お腹のなるべく広範囲にスプレーして様子を見ています。どちらも効果が出ますように…



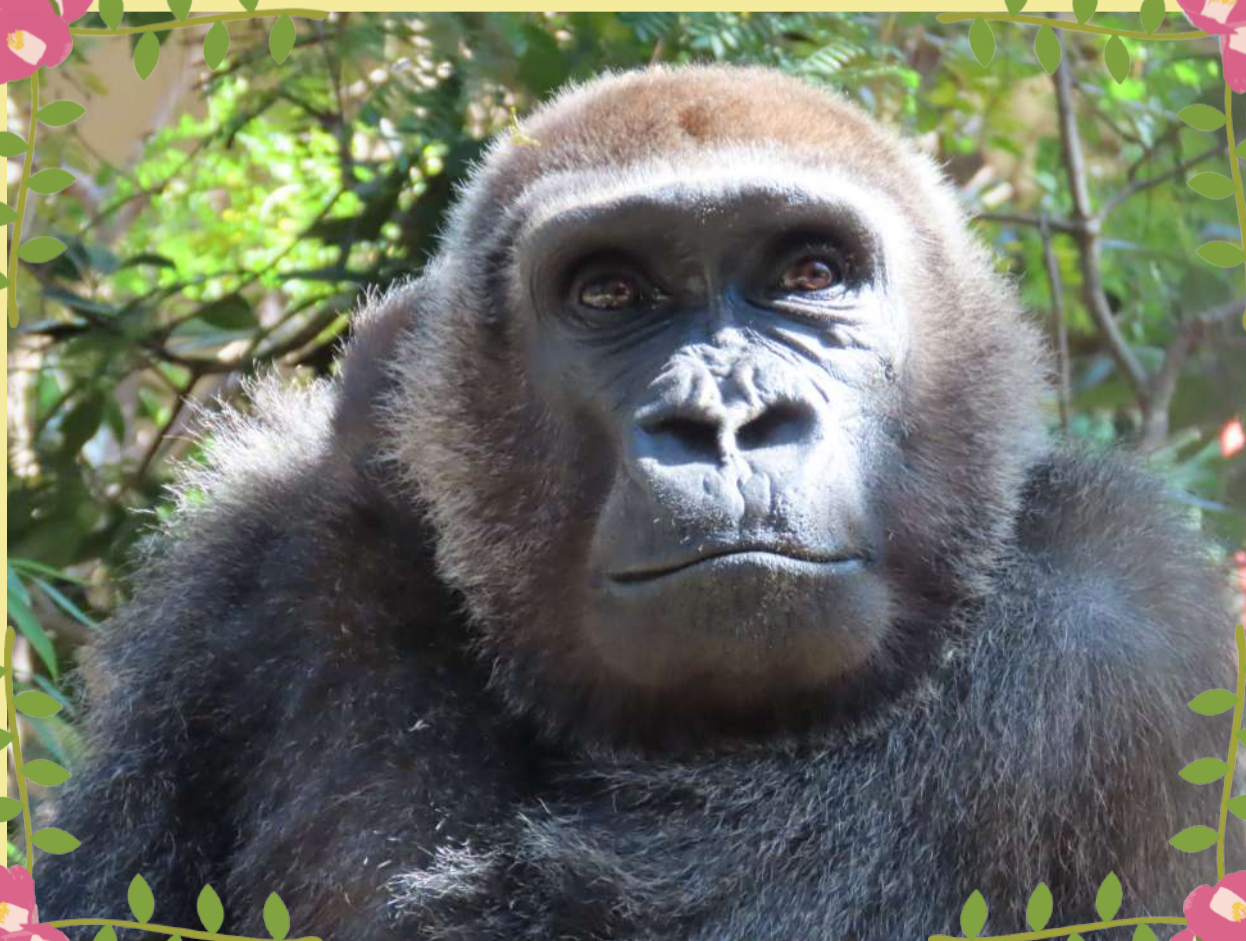
↑シアバターとオイルを混ぜたもの(上)と、それを塗ったゲンタロウの手(下)。

✿ あともう少し ✿

すでに採血に成功しているモモタロウだけでなく、ゲンキやゲンタロウも採血のトレーニングをしています。2頭とも採血用のスリーブに腕を入れ、獣医師に、触ったり針を刺したりしてもらう段階に入っています。特にゲンタロウは、写真のようにスリーブの淵を指で握って維持することも覚えてくれました。ただ、ちょっと怪しい…と感じるとすぐに放してしまいますが…(^_^; 2頭とも残念ながらモモタロウほど血管は浮いていませんが、短時間であれば獣医師が腕に針を刺すことに成功しています。もう少し慣れてくれば、採血できるのでは…という状態です。有難いことに、2頭とも獣医師や針を怪しんで腕を途中で抜くことはあるものの、やる気は失わないでいてくれて、何度でもスリーブに腕を入れてくれます。筋肉注射はできている2頭なのでそれよりも採血は痛くないことを早く理解してくれればと思っています。



～今回の一枚～



「今年もフワフワ」

年中暑い熱帯に生息するゴリラたちに換毛はないはずなのですが、涼しくなってくるこの時期、ゲンキは毎年主に顔周りの毛が長くフサフサになっているように感じます。不思議ですが、輪郭が丸くより若々しく見えます♪